

事前防災地区整備プロジェクト くずはら 葛原地区

(山口市 葛原 鯨尾)



1. 現状と課題

平成26年8月豪雨により山から土砂が流出し、直下の林道が一時通行不能となりました。溪流内には現在も土砂や倒木が堆積しており、今後の豪雨で再度流出するおそれがあります。また、周辺の森林は手入れ不足により林内に光が届かず、下層植生が衰退しているため適切な管理が必要です。

2. 対策

溪流に堆積している土砂の流出を防止するための谷止工の設置、下流へ流出するおそれのある危険木の除去、下層植生や木の根の発達を図るための間伐を計画しました。2基の谷止工を施工するとともに、危険木の除去や34ヘクタールの間伐を実施しました。

計画の実施に当たっては、県、山口市、林業事業体の3者で連携会議や現地研修会を行い、情報の共有や技術力の向上を図っています。